

先生各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

### 記

《 変 更 日 》 本案内をお届け次第

《 変更内容 》

2009年 検査案内	検 査 コード	対象項目	変更内容	採取容器	変更後 〔 2009年 検査案内 〕	変更前 〔 2008年 検査案内 〕
P.107 P.109 P.165	3409	一般細菌 培養同定  (血液または 穿刺液)	採取量	血液培養ボトル T4A (好気性菌用) T4N (嫌気性菌用)	1本あたり 10mL	1本あたり 4 ~ 8 mL
				血液培養ボトル T4P (小児用)	4 mL	0.5 ~ 4 mL

最大接種量。採取できない場合はそれ以下でも可。

《 変更理由 》 CUMITECH 血液培養検査ガイドライン (ASM 刊) に従い変更  
American Society for Microbiology

《 備 考 》

成人患者では、血液 20mL を 10mL ずつ好気性および嫌気性培養ボトルに接種して下さい。  
小児では、体重を考慮して採血し小児用ボトルに接種して下さい(最大接種量 4mL)。また、  
それぞれの培養ボトルとも最大接種量を超えての接種は、検出感度の低下や血液の凝固を招く  
恐れがありますのでご注意ください。

なお、総合検査案内 2009 には変更後の採取量にて記載しております。